

編集後記

令和元年12月に中国湖北省武漢市を発信源とする新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、瞬く間に世界中に広がりパンデミックを引き起こしました。現在はワクチンの開発・接種などが開始され感染拡大防止や重症化予防が期待されていますが、変異株の出現もありなかなか目に見える効果が表れず、第5波をむかえています。そのコロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックは、実施者や参加者のご尽力により、心配されていたクラスターが発生しなかったことは何よりのことと思います。今回、「運動器エコーのエキスパートを目指そう」という特集を組ませていただいた理由の一つに、「東京2020大会：東京オリンピック・パラリンピック競技大会」がありました。大会参加にあたり出場選手は万全の状態での競技に臨みますが、中にはやむを得ずスポーツ外傷・障害のため治療の必要がある選手もいます。選手の障害予防対策はもちろんですが、スポーツ外傷・障害を発症したとしても、早期発見・治療の結果、早期復帰が可能になります。その早期発見に「運動器エコー」は必須のツールとなるため、本テーマを取り上げました。

スポーツイベントの再開に向けては、日本スポーツ協会から「感染拡大予防ガイドライン改訂版」も出されています。基本的な考え方は、3密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避け、3区域ごと(特定警戒都道府県、特定都道府県、緊急事態措置の対象とならない都道府県)の方針に従うことです。また、スポーツイベント開催・実施時の感染防止策として、運営にあたり注意すべき以下の6項目の事項が挙げられています。①参加募集時の対応、②当日の参加受付時の留意事項、③参加者への対応、④主催者が準備等すべき事項、⑤参加者が運動・スポーツを行う際の留意点、⑥その他の留意事項です。是非、これらを守りスポーツ実践を再開することで感染症が再拡大しないことを切に願っています。

最後に、本誌が運動器エコーのエキスパートを目指す整形外科医・メディカルスタッフにとり、治療に際しての蔵書になることを祈念し筆をおきます。

(帖佐悦男)

令和3年10月1日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.40 10月増刊号

発行：年14回(年12回発行+増刊号2回)

編集顧問 井上 一／高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一

編集主幹 帖佐悦男

編集委員 山崎正志／田中康仁／岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／高平尚伸／岡崎 賢／國吉一樹

発行人 三澤 岳

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp (営業部)

jjs@medicalview.co.jp (『関節外科』編集部)

印刷所 三報社印刷(株)／〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権(送信可能化権を含む)、譲渡権等は(株)メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外(「私的使用のための複製」など)を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：(株)文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 宮田ビル5階 TEL 03-3814-8541

福田商店広告部 〒540-0024 大阪市中央区南新町2-4-3 グランドソレイユ1階 TEL 06-6231-2773